

英語を楽しく

☆ なんとなく間違える英語-「明日、都合がいいよ。」は、どう言う？

知人から、“Can I see you tomorrow?”「明日、会えないかな。」と電話がかかってきたNさん、

「明日、都合がいいよ。」と英語で答えようとして、

A) I am convenient tomorrow. と言ったらいいのか

B) Tomorrow is convenient. と言ったらいいのか迷いました。

A)?、それとも B)?どちらの返事がいいのでしょうか？

実はB)がいいですね。

A)ならば、

I (わたし) = 「都合のいい人間」(そんな性格の人間) となります。

B)ならば、Tomorrow (明日) is (=) convenient (都合のいい状態) となって、B)が正しいというわけです。

もちろん答え方として、

①No problem. ②OK!

③Why not?(注意「なぜ?」という意味でなく、「もちろん」・「当然」の意なども考えられます。

さて、K氏の場合、外国のレストランで、waiterさんがメニューを見せながら、“What would you like?”

K氏に注文を聞いてきたので、K氏は、ハンバーガーにしようとし、しっかりした声で、

“I am hamburger.”

と注文。でも、これは「私はハンバーガーです。」となって間違い。

日本では確かに「ぼくは、ハンバーガーです。」のようないい方をしますが、それはそのまま英語の文には当てはまらないのですね。

R氏のような間違いをしないためには、やはり、I(私は)と自分の意思を持って、

• I want

• I'd like + a hamburg steak.

• I prefer

などと言ってはどうでしょうか。

でも、もっと簡単に、

“Hamburg steak, please”

いうこともできますね。

Can I see you...?



I am... 便利と

Tomorrow...?



a hamburger とも言う

Salisbury steak とイギリスでは言う



R氏のハンバーガーは、ちゃんときました。

waiterさんが、気をきかせて理解してくれたのです。よかった!

